

日本大学工学部と下水道事業における連携協力に関する協定を締結しました

本市では、下水道事業による都市浸水対策や循環型社会の構築、ライフサイクルコスト縮減等を実現することにより、地域社会の活性化及び市民サービスの向上を図るため、平成28年10月31日付けで日本大学工学部と協定を締結しました。

協定の名称

「郡山市と日本大学工学部との下水道事業における連携協力に関する協定」

基本協定書の概要

連携・協力事項

- (1) 新たな資源としての汚水・下水汚泥利用に関すること。
- (2) 都市型豪雨対策に関すること。
- (3) 雨水利用に関すること。
- (4) 施設の長寿命化に関すること。
- (5) その他地域社会の活性化、市民サービスの向上に関すること。

具体的な実施例

○B-DASHプロジェクトへの参画

○湖南浄化センターからの下水汚泥由来肥料を用いた郡山ブランド野菜の栽培とBISTORO下水道を通しての 프로모ーション

○下水管渠内を流れる未処理下水から回収した熱エネルギーの有効利用

○降雨量と下水道管渠内の水位変動を基にした浸水範囲の予測等

○下水道管渠網の雨水処理能力の評価

○雨水の貯留・浸透及び利用の促進

【B-DASHプロジェクト】

新技術の研究開発及び実用化を加速することにより、下水道事業におけるコスト縮減や再生可能エネルギー創出等を実現する取り組み。

【BISTORO下水道】

下水の汚泥処理で出る二酸化炭素や再生水、汚泥再生肥料などを農作物の栽培に活用する取組み。

締結式の様子

日時：平成28年10月31日（月曜日）午前11時00分

場所：郡山市役所

締結者：日本大学工学部 工学部長 出村克宣（でむらかつのり）様

郡山市 郡山市長 品川萬里（しながわまさと）



左から3人目出村克宣工学部長、左から4人目中野和典教授、左から5人目朝岡良浩准教授



調印する品川市長（左側）と出村工学部長（右側）

よくある質問

- [下水道はどうしても使わなければなりませんか？](#)
- [水道使用者の名義の変更はどうしたらいいですか？](#)
- [水道料金の請求は毎月ですか？](#)
- [宅地内の排水設備、公共ます、道路雨水ますが詰まりました。どうしたらいいですか？](#)
- [水道料金の支払いはどこでできますか？](#)
- [水道水以外の水（井戸水等）を使用して下水道へ流す場合に、下水道使用料はどうなりますか？](#)

- [下水処理場を、市民が見学できますか？](#)
- [郡山市の水道水はどこから来ますか？](#)
- [受益者負担金・分担金の額は、いくらですか？](#)
- [水道水の水質検査はどのくらい行っていますか？](#)

お問い合わせ

上下水道局経営管理課

〒963-8016 福島県郡山市豊田町1-4

電話番号：024-932-7644

ファックス番号：024-939-5820

keieikanri@city.koriyama.fukushima.jp

郡山市役所 〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23-7 電話番号：024-924-2491

業務時間は、月曜日～金曜日の8時30分～17時15分です。

閉庁日：毎週土・日曜日／祝・休日／年末年始（12月29日～1月3日）

法人番号：9000020072036

© 郡山市 禁無断転載